



JR東労組東京地本第37回再建大会で出された意見

- 前体制の東京地本は不当労働行為を許さないと云い、辞めていったやつは自分が弱いからだと言っていた。ヒューマニズムがないと違和感があった。
- 抜けようかと思ったけど、辞めたら憲法の否定になるので残ることにした。数は力。第一組合でなければダメ。
- この2年間、暗い施策ばかりで鬱積する状況だ。分会は職場集會に集まれる状況でもない。
- 本部に3地本の役員がいないと見捨てられたように思える。払拭してほしい。本部に物を申してほしい。
- 職場での居場所がない。役員経験もない。返還請求も現場には負担だ。少しでも仕事をしやすくしてほしい。
- 役員がスト権に○を書かせておいて、果たして本当のスト権批准なのか。組合員の意識とかけ離れている。
- なぜ残ったかという、新生東労組がどう生まれ変わるのかみてみたいから。他の組合員も、非組合員も東労組がどうなっていくのかに興味を持っている。今までのやり方には限界がある。
- 外部との交流会など今までと違いますという運動をしてほしい。

その2へ続く！